



江別市企画政策部

# バスに乗りましょう！

快適な生活と地域づくりのため積極的なご利用を



[江別市トップページ](#) > [企画政策部トップページ](#)

みなさんは、通勤・通学、買い物などで外出するときに路線バスをご利用されますか？  
江別市内の路線バスは、昭和34年(1959年)5月、国鉄バス(当時)が江別駅前―対雁市  
営住宅間の運行を始めて以来、約半世紀にわたり市民の足として走り続け、現在5事業者  
が25の路線を運行しています。

このページでは、市民のみなさんにバス利用に対するご理解を深めていただくため、江別  
市内のバス路線の現状と問題点、バス利用のメリットについて一緒に考えていきたいと  
思います。

## 江別市内バス路線の現状 (市内バスマップ)

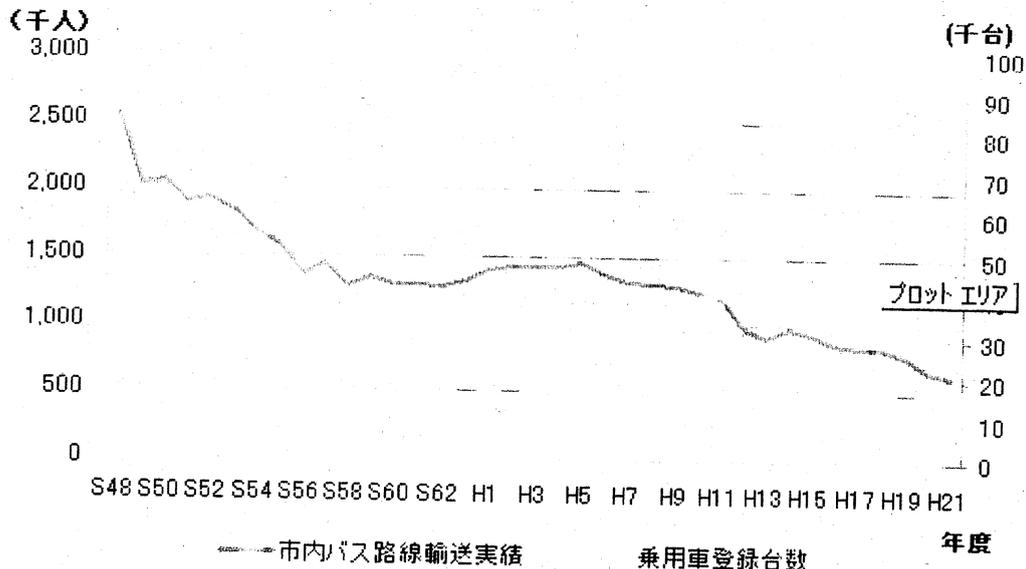
市内線の利用者数は、昭和48年(1973年)の約254万1千人をピークに減少傾向が続き、  
平成22年(2010年)は、約61万1千人とピーク時の約4分の1に減っています。

それとは反対に、市内世帯における乗用車(軽自動車を除く)普及率は、市内線利用者が  
ピークであった昭和48年(1973年)は50.4%(約1.98世帯に1台)でしたが、平成21年(2009年)  
には、75.7%と約1.32世帯に一台になっています。

こうした自家用車の普及により、通勤・通学、買い物などの日常生活においてバスを利用  
する機会が減ったことが、利用者数の減少の大きな要因と考えられます。バス利用者の減  
少は江別市にとどまらず全国各地でも問題となっており、バス事業者の経営にも深刻な影  
響を与えています。

## 江別市内線の利用者数の推移

### 市内バス路線輸送実績と乗用車登録台数



\* 江別市統計書より引用  
軽自動車は除く

利用方法の工夫によって、バスにはこんなメリットが！  
それでは、自家用車の普及によりバスの市民の足としての役割は終わったのでしょうか？  
確かに、好きなときに自宅の玄関先から目的地まで行ける自家用車はとても便利です。  
しかしその反面、自家用車の過度な使用は地球温暖化、交通事故や生活習慣病リスクの

増大など地球規模から個人の生活レベルにまでマイナスの影響を及ぼすことも周知の事実です。

こうしたことから、近年自家用車の過度な使用を見直し、様々な交通手段を上手に利用してこれらの問題を緩和しようという動き(モビリティ・マネジメント)が広まっていますが、バスの利用もその有効手段の一つであると考えられているのです。

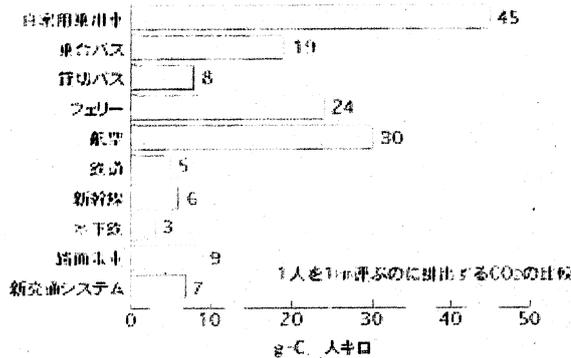
それでは、次にバスを利用するメリットについて考えてみたいと思います。以下にご紹介するのはその一例ですが、それぞれの目的やライフスタイルに合わせて、バスを快適な生活づくりに利用しましょう。

### 1. バスを利用して、環境にやさしい生活を

近年、環境問題への関心が高まり「環境にやさしい生活をしたい」とお考えの方も増えていますが、交通手段にバスを利用することが「環境にやさしい生活」の第一歩になります。

というのは、一度にたくさんの人を運ぶことのできるバスは、1人当たりの輸送のために排出するCO2の量が乗用車の2分の1以下という環境にやさしい乗り物だからです。また、バスは同じくCO2排出量の少ない鉄道や地下鉄へのアクセスも良く、これらの交通機関とうまく組み合わせて利用することで、より効率よくCO2を削減することができます。さらに、自家用車の利用を控えて公共交通機関を利用する人が増えるほど、CO2だけではなく、交通事故や交通渋滞も減少するという相乗効果も期待できます。一人ひとりのちょっとした行動が、快適な環境づくりにつながるのです。

1-1-9図 輸送機関別による二酸化炭素排出単位の比較



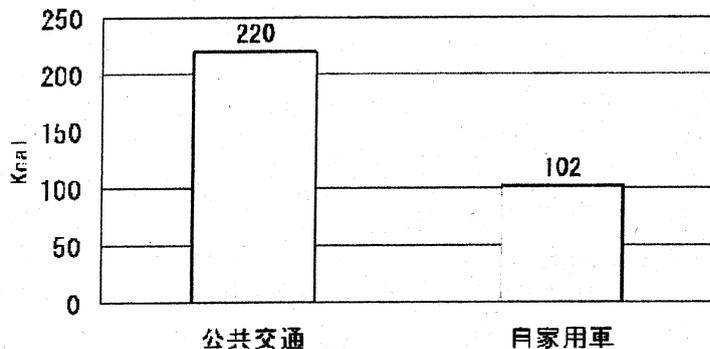
資料 地球温暖化防止への取り組みに関する委員会報告書

\*「平成12年版 環境白書」57ページより引用

### 2. バス通勤・通学で健康づくり

近年、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の危険性が社会問題化しています。これらの予防のためには、日常生活に適度な運動を取り入れることが重要だと言われていますが、通勤・通学の際、自家用車の代わりにバスなどの公共交通機関を利用すれば、毎日停留所まで歩いたり、車内で立ったりするので、これが適度な運動になります。通勤に公共交通機関を利用した場合、消費カロリーは、自家用車通勤の2倍以上になるとのデータもあります。最近運動不足だと感じている方は、マイカー通勤からバス通勤に切り替えてみてはいかがでしょうか。

移動に伴うカロリー消費量の比較



体重60Kgの人が1時間かけて通勤した場合の消費カロリーです。  
 \* 東京工業大学 藤井研究室HP「クルマと健康」より引用

**みんなで協力して「地域の足」を守りましょう**

自家用車が普及した今でも、高校生や高齢者、鉄道沿線から離れた地域に住んでいる人などにとってバスは通勤・通学・買い物・通院などの日常生活に欠かせない交通手段です。そうした意味ではバス事業は、市民生活の維持のため大きな責任を負っており、その責任はバス事業者だけでなく国や地方公共団体などの行政機関も負担しています。一つの例を挙げますと、札江線は、札幌の大通にある中央バスの札幌ターミナルから角山、世田ヶ谷を経由して江別駅前までの区間(21.3Km)を運行していますが、利用者の減などで赤字収支となっていることから、国と北海道から年間で2,000万円を超える補助金を受けてバス路線として維持されています。江別市においても、このような赤字路線の運行に対して補助を行い、市民の交通手段の確保に努めています。

**赤字バス路線の補助実績(江別市関係分、平成22年度)**

バス会社	対象路線	補助金額 (千円)	実施主体
中央バス	江別2番通線、江別4番通線	2,000	江別市(単独)
	札江線	21,259	国、北海道
下段モータース	当江線(金額は江別市負担分)	1,736	北海道、江別市、当別町

- \* 1. 江別市単独の補助限度額は、1路線1,000千円
- 2. 当江線については、補助対象経費相当額の10%を北海道が負担し、残りは江別市、当別町が距離に応じて按分した額を負担(北海道は318千円、当別町は1,194千円を負担)。

しかし、みなさんもお存じのとおり、国、道、江別市のいずれも財政状況は非常に厳しく、公費による補助には限度があります。また、各バス事業者の経営環境も厳しさを増しており、経費削減等の企業努力も限界にきています。そのため、赤字路線の維持は極めて困難な状況にあり、今後利用者数の少ない路線は便数が減らされたり、最悪の場合は路線そのものが廃止される可能性も否定できません。バスなどの公共交通機関は、暮らしの利便性や快適性を確保し、市民生活を支え、地域を発展させる基盤として必要なものですので、地域住民、バス事業者、行政等が連携して、バスの利用促進を図るなど、地域の生活交通として守り育てていくという意識を今以上に大切にしていく必要があります。

そのための取り組みとして、各バス事業者と行政は連携して、市民の皆さんの利用ニーズに応じた効率的な路線の再編やサービスの向上、このようなホームページによるPRや、バスマップの配布等を通じて、バスが市民の皆さんにとってより身近で快適な交通手段になるよう努めてまいりますので、皆さんも今後より一層バスの利用にご協力くださいますようお願い申し上げます。

このページのお問い合わせ先

企画政策部企画課企画係  
 電話 011-381-1015  
 Eメール



江別市企画政策部

## 江別市内路線バス情報

[江別市トップページ](#) > [企画政策部トップページ](#) > [バスに乗りましょう](#)

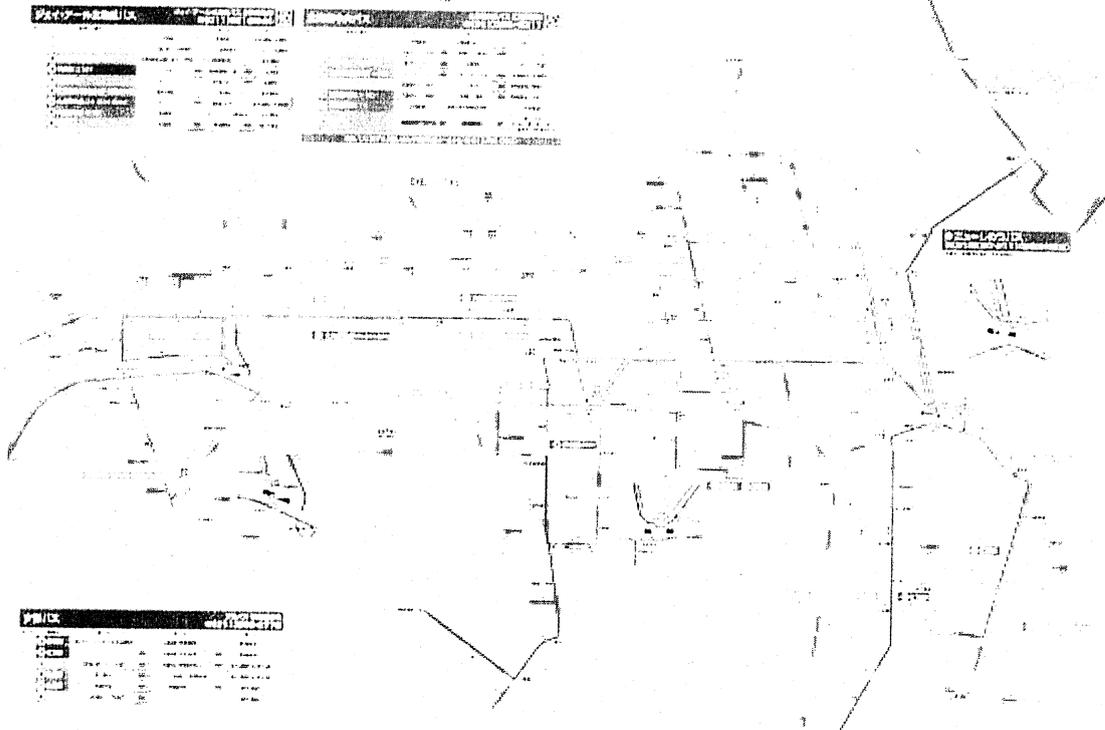
このページでは、江別市内路線バスに関する情報をお知らせします。

▶「江別市内バス路線マップ」を更新しました

バス路線マップを更新しました。このページからダウンロードできるほか下記の公共施設等でも配布しております。

- 市役所本庁舎(1階情報公開コーナー)
- 大麻出張所
- 市内各公民館(中央、野幌、大麻)
- 市民体育館
- 青年センター
- 大麻体育館
- 東野幌体育館
- 情報図書館
- 郷土資料館
- 市民会館
- 江別河川防災ステーション
- 総合社会福祉センター
- 保健センター
- シルバー人材センター
- いきいきセンターさわまち
- デイサービスセンターあかしや
- いきいきセンターわかくさ
- 北海道中央バス江別営業所
- 夕鉄バス野幌営業所

江別市内バス路線マップ



※このマップは平成24年3月15日現在で作成しています。

ダウンロードはこちらから  
PDF形式(約9.721KB)

▶バス利用促進のページ(バスに乗りましょう!)

このページでは、江別市内のバス路線の現状と課題、バス利用のメリットなどについてご紹介しています。 > [バス利用促進のページへ](#)

市内バス事業者等連絡先

北海道中央バス江別営業所	382-2311
ジェイ・アール北海道バス厚別営業所	891-2544
夕鉄バス野幌営業所	382-2778
下段モータース(当江線)	(0133)23-2630
ニューしのつバス	(0126)57-2111(新篠津村役場)

このページのお問い合わせ先  
企画政策部企画課企画係  
電話 011-381-1015  
Eメール 

Copyright (c) 2006.City of Ebetsu

### 1 JR各駅乗車人員実績

各年度末現在 単位=千人

区分	総数		大麻		野幌		高砂		江別	
	定期外	定期	定期外	定期	定期外	定期	定期外	定期	定期外	定期
平成18年度	2,515	5,011	1,056	1,957	893	1,475	191	718	375	862
19年度	2,477	5,106	1,036	1,946	875	1,520	195	738	371	902
20年度	2,386	5,079	978	1,898	839	1,521	197	741	372	921
21年度	2,305	5,089	925	1,871	811	1,524	193	745	376	949
22年度	2,283	5,171	896	1,874	812	1,539	196	781	379	977

注1) 豊幌駅は無人駅で、正確なデータがなく公開していないため、総数に含めていない。  
 注2) 各区分ごとに端数処理を行なっているため、内訳と総数が一致しない場合がある。

資料 北海道旅客鉄道(株)

### 3 車種別自動車登録台数

各年度末現在 単位=台

区分	総数	貨物用			乗合用		乗用		特殊車及び大型特殊車	小型二輪車	軽自動車
		普通車	小型車	被けん引車	普通車	小型車	普通車	小型車			
平成18年度	68,948	2,717	3,025	225	94	57	15,229	27,199	1,958	1,144	17,300
19年度	68,772	2,721	2,983	230	95	55	15,135	26,266	1,973	1,127	18,187
20年度	68,915	2,692	2,883	219	96	57	15,096	25,700	1,971	1,139	19,062
21年度	68,998	2,693	2,812	199	94	58	15,020	25,269	1,995	1,123	19,735
22年度	69,071	2,600	2,781	189	93	54	15,029	24,866	2,018	1,118	20,323

資料 北海道陸運局

### 4 交通量調査

平成23年10月4日(火) 単位=台・%

地点No.	視測地点名	路線名	合計(A)+(B)+(C)	自動二輪車(A)																
					国道12号(岩見沢側)	文教通(文京台南町側)	国道12号(札幌側)	大麻インター線(米里側)	3番通(野幌側)	市道(大麻沢町側)	3番通(厚別側)	国道275号(当別側)	5丁目通(国道12号側)	国道275号(札幌側)	8丁目通(国道275号側)	江別インター線(元江別側)	8丁目通(国道12号側)	江別インター線(江別西IC側)	5丁目通(国道275号側)	3番通(国道337号側)
1	国道12号・文教通	国道12号(岩見沢側)	21,891	197																
		文教通(文京台南町側)	2,852	51																
		国道12号(札幌側)	23,219	228																
2	3番通・大麻インター線	大麻インター線(米里側)	7,951	42																
		3番通(野幌側)	13,215	83																
		市道(大麻沢町側)	590	6																
		3番通(厚別側)	14,832	69																
3	国道275号・5丁目通	国道275号(当別側)	16,165	74																
		5丁目通(国道12号側)	8,991	28																
		国道275号(札幌側)	14,898	72																
4	江別インター線・8丁目通	8丁目通(国道275号側)	6,708	25																
		江別インター線(元江別側)	10,130	32																
		8丁目通(国道12号側)	6,673	28																
		江別インター線(江別西IC側)	7,605	21																
5	5丁目通・3番通	5丁目通(国道275号側)	14,072	49																
		3番通(国道337号側)	5,834	23																
		5丁目通(国道12号側)	14,848	47																
		3番通(厚別側)	7,616	33																
6	江別恵庭線・白樺通	白樺通(野幌側)	7,297	28																
		江別恵庭線(国道12号側)	8,291	29																
		江別恵庭線(北広島側)	13,554	55																

注) 視測時間は全地点7:00~19:00までの12時間。

### 2 バス輸送実績

各年度末現在 単位=回・千人

区分	運行回数		輸送人員	
	市内線	市外線	市内線	市外線
平成18年度	48,697	136,668	833	4,419
19年度	47,250	132,078	779	4,343
20年度	46,051	135,087	666	4,232
21年度	45,484	133,240	627	3,905
22年度	44,801	132,776	611	3,812
(内訳) 中央バス	39,617	31,502	565	706
JRバス	1,460	52,378	19	2,654
夕鉄バス	3,724	46,928	27	445
下段モータース	-	1,968	-	7

資料 企画課

乗用車類	貨物車類			自動車類合計(D)(B+C)	大型車計(E)(b+d)	大型車混入率(E/D)	地点No.		
	乗用車(a)	バス(b)	計(B)(a+b)					小型貨物(c)	大型貨物(d)
17,071	420	17,491	2,641	1,562	4,203	21,694	1,982	9.1	1
2,260	142	2,402	250	149	399	2,801	291	10.4	
18,071	538	18,609	2,771	1,611	4,382	22,991	2,149	9.3	
5,606	29	5,635	1,303	971	2,274	7,909	1,000	12.6	2
9,675	135	9,810	2,059	1,263	3,322	13,132	1,398	10.6	
504	2	506	67	11	78	584	13	2.2	
11,027	126	11,153	2,271	1,339	3,610	14,763	1,465	9.9	3
10,030	72	10,102	2,034	3,955	5,989	16,091	4,027	25.0	
4,608	74	4,682	1,030	3,251	4,281	8,963	3,325	37.1	
9,114	104	9,218	1,936	3,672	5,608	14,826	3,776	25.5	4
4,675	18	4,693	936	1,054	1,990	6,683	1,072	16.0	
6,999	43	7,042	1,435	1,621	3,056	10,098	1,664	16.5	
4,449	34	4,483	937	1,225	2,162	6,645	1,259	18.9	5
5,073	27	5,100	1,140	1,344	2,484	7,584	1,371	18.1	
9,455	182	9,637	1,554	2,832	4,386	14,023	3,014	21.5	
4,553	71	4,624	682	505	1,187	5,811	576	9.9	6
10,016	135	10,151	1,637	3,013	4,650	14,801	3,148	21.3	
5,958	96	6,054	867	662	1,529	7,583	758	10.0	
5,313	66	5,379	925	965	1,890	7,269	1,031	14.2	6
5,242	45	5,287	1,014	1,961	2,975	8,262	2,006	24.3	
9,079	91	9,170	1,675	2,654	4,329	13,499	2,745	20.3	

資料 都市計画課